

# 情報ニュース

社会福祉法人 石川県聴覚障害者協会  
石川県聴覚障害者センター fax076-261-3021

ひとり一人のろう者の生活と権利を守る「岩」

## 「奥能登ろう者の集い」、10年間を振り返って【その1】 県協会顧問・前施設長 北野雅子

### 平成 29 年 8 月 5 日 やなぎだハウスオープン

私たちが一所懸命作り上げた「奥能登ろう者の集い」は、先般 8 月 5 日に「能登就労支援事業所 やなぎだハウス」として再デビューを果たしました。奥能登に住むろう者や、それを支える皆さまの今までの頑張りど、たくさんの方々のご理解、ご支援のおかげです。



【平成 19 年 11 月 輪島市にて】

### 今から 10 年前

振りかえると今から 10 年前（平成 19 年 3 月）の能登半島地震発生直後、石川県と相談したことは「石川県聴覚障害者センターとして何が出来るか」でした。石川県の立場でも「能登北部の聴覚障害者の実態が把握できていない、センターが動くのは今だ」ということで、聴覚障害者相談支援活動の一環として、輪島市と保健師と手話通訳士と共に、ろう者宅を戸別訪問するきっかけが出来ました。

そこで出会ったのは、家族の陰に隠れて出てこないろう者、また、金沢で生活する私たちと手話の語彙・表現の違いがあり、手話が通じないもどかしさでした。

一方、彼らの表情、視線の動き、しぐさ一つひとつはろう者そのもの。その独特な表現に今まで生きてきた道程や、手話の成り立ち、その原点を見たようでカルチャーショックを受け

ました。手話はろう者の言葉ですが、ここには、ろう者が集まる場、手話を使う場、ろうコミュニティが無いことが課題でした。

そこで、奥能登二市二町（輪島市・珠洲市・能登町・穴水町）の協力を得て、センターからの出向職員浜野秀子さんを中心に、個人情報やプライバシーに配慮しながらろう者問題の発掘に取り組みました。

おかげで震災から 8 ヶ月後の平成 19 年 11 月には、輪島市福祉課の支援を得て「手話によるミニデイサービス」を試行し、翌 20 年度からは奥能登二市二町の支援で年 4 回の「手話によるろう者のミニデイサービス」をスタートしました。



【平成 24 年 能登の男衆が大きなしめ縄を作りました】

当時、支援ノウハウの提供を県センターが、参加者の送迎を各地域の行政が担い、紆余湾曲を経て、月 4 回の集い開催までに漕ぎつけました。膨大な荷物を抱えての移動が毎回大変でしたが、28 年度には珠洲市より、荷物を置くスペースや会場の確保など格別のご配慮を頂き、これが施設の設立に向けたステップとなりました。

…10月号に続く…



【平成 28 年度 珠洲市がお部屋を貸与♥】

## 平成29年度 石川県登録手話通訳者試験のご案内

- 期 日 : 平成 29 年 12 月 2 日 (土)
- 会 場 : 石川県社会福祉会館 (金沢市本多町 3-1-10)
- 受 験 料 : 5,000 円
- 申 込 方 法 : 期日までに所定の受験申込書に必要書類と受験料を添えて、お申込ください。  
詳細は試験実施要項をご参照ください。(試験実施要項・受験申込書は <http://www.deaf-ishikawa.or.jp/>にてダウンロードしてください。)
- 申 込 期 間 : 平成 29 年 8 月 26 日 (土) ~ 平成 29 年 10 月 6 日 (金) 必着
- 問 い 合 せ : 社会福祉法人石川県聴覚障害者協会 石川県登録手話通訳者試験委員会事務局  
〒920-0964 石川県金沢市本多町 3-1-10 石川県社会福祉会館内  
FAX : 076-261-3021 TEL : 076-264-8615

## 手話通訳付き講演会のご案内

毎年 9 月は「がん征圧月間」  
2017 年度がん征圧全国大会 (石川県大会) が開催されます。  
大会テーマ「いしかわから発疹 がん征圧でかがやきの未来」

日 時 : 9 月 8 日 (金) 10:00~12:15  
場 所 : 本多の森ホール (金沢市石引 4 丁目 17 番 1 号)  
参 加 費 : 無料



記念講演 明るくさわやかに生きる～アグネスが見つめた生命～  
講師 アグネス・チャン

お申込み方法 ・インターネットにて申込書をダウンロード⇒FAX  
(公益財団法人石川県成人予防センターホームページ)  
・当センターにも申込書あり

※申し込みの際に聴覚障害者をご記入ください。前列に席のご用意をします。

★当日参加も可能です。是非、ご参加ください。(会場受付にも手話通訳あり)

## 平成29年度 要約筆記者現任研修 (5講) 受講案内

県登録要約筆記者対象の研修です。ご参加くださいますようご案内いたします。

講	月日	時間	内容	講師	場所
5	10月1日 (日)	(受付 9:30~) 10:00~12:00	(講義) 「成年後見制度」	成年後見センター ぱあとなあ石川 浅沼和敬 氏	石川県社会福祉会館 中ホール

■問い合わせ先: 石川県聴覚障害者協会 (担当: 野口)

F A X : (076) 261-3021 / T E L : (076) 264-8615

# 自主制作番組の紹介

当施設では、番組「地方の手話(石川県の手話)」《西から来た男》《東から来た男》の2本を制作中です。同番組は「目で聴くテレビ」およびYouTubeの当施設公式チャンネル等で放送を予定〈10月公開予定〉しています。ぜひ、御覧ください。



番組「地方の手話(石川県の手話)」は、県外からの転居者の方(西から来た男と東から来た男のお二人)に石川県の方言〈地域手話・共通手話〉をたずね、最も印象的な手話表現のベスト3を紹介して頂きました。乞う御期待!!

この番組は、目で聴くテレビの以下の日程にて放送予定です。

番組名	放送予定日
「地方の手話(石川県の手話)」〈西から来た男〉	平成29年9月05日〈火〉
「地方の手話(石川県の手話)」〈東から来た男〉	平成29年9月19日〈火〉

同番組は、当ビデオライブラリーでも貸出予定〈9月下旬頃〉です。こちらも御利用ください。

+++++

先月開催の「第53回石川県ろうあ者福祉大会〈金沢市〉」の第一部～第三部の講演と式典、アトラクション等をYouTubeの当施設公式チャンネル等で放送配信しています。

ぜひ、御覧ください。《アトラクションの手話コーラスは、当ビデオライブラリーのDVD・ブルーレイディスクにて御覧頂けます。》



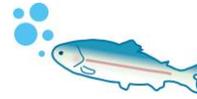
この動画を視聴するには上記のQRコードを利用ください。スマートフォン等にて本動画を視聴できます。ただし、以下のIDとパスワードの入力が必要です。

主催：石川県障害者スポーツ協会

## 『障害者のための釣り体験講座』 受講者募集

釣り初心者の方、スキルアップを希望する方にインストラクターの指導のもと、釣りの楽しさを体験しませんか？

- 1 種 目 「釣り体験講座」
- 2 場 所 「大野お台場公園」前 金沢市大野4丁目地内
- 3 日 時 平成29年10月1日(日) 8時00分～11時20分\*各自、現地集合・現地解散
- 4 参加費 無料(傷害保険はスポーツ協会で加入します。)



●内容：サビキ釣りによる五目釣り\*詳しい内容は下記までお問合せ下さい。

\*お問合せ先・申込先

石川県聴覚障害者協会 FAX076-261-3021 TEL076-264-8615

氏名・連絡先・現地までの交通手段・釣り経験を明記の上、お申込み下さい。

申込締め切り

9月15日(金)

2017

## 意思疎通担当者研修会

7月19日(水)～21日(金)、京都市にて「意思疎通支援担当者研修会」が開催され、全国から43名が集いました。

きょうと



7/  
水19

会 場 ホテルナリオ嵯峨嵐山  
テーマ 「スーパービジョン」  
講 師 倉知延章 氏  
<九州産業大学教授>

スーパービジョンの意義と効果、実践方法について学びました。スーパービジョンは専門職が成長するための教育の仕組みです。普通、専門職の職場には先輩がいて経験を積みながら成長することができます。ところが、多くの通訳者は派遣に対応する登録通訳者であったり、設置通訳者の場合も1人職場の場合がほとんどで、意図的にスーパービジョンを取り入れなければ成長できないことを学びました。



会 場 京都市聴覚言語障害センター  
テーマ 「災害時の情報提供施設の役割」

講 師 小野康二 氏  
<熊本県聴覚障害者情報センター-所長>  
下瀬和枝 氏  
<長崎県聴覚障害者情報センター>

昨年起こった熊本地震後の取り組みを、地元情報提供施設と支援通訳者を派遣した立場からお話いただきました。

7/  
木20

その後、9つのグループに別れ、災害時にブロックでどんな支援ができるかを話し合いました。

7/  
金21

会 場 京都市聴覚言語障害センター  
テーマ 「障害者差別解消法  
施行後の状況」  
講 師 田門浩 氏 <弁護士>

バリアフリーは、障害者がいる・いないに関わらず、不特定多数の障害者を想定し事前に環境を整えることであることに対し、合理的配慮は、特定の障害者に対し状況に応じて個別に配慮することだそうです。

講演では、全国から寄せられた具体的な事例をもとに、それが差別に当たるかどうかをお話いただきました。



研修会会場から宿泊先までの道のり2.5キロが、とても暑くて、朝と夕方がとても大変でした。でも道中見つけたお店のラーメンと餃子がとても美味しく幸せでした。

--浜野秀子--

番外編